平成28年度　シラバス　授業計画

建築環境工学Ⅰ(Environmental Engineering in Architecture I)

担当教員名	飛田　国人	
学科，科目詳細	建築学科 3年 前期 専門科目 必修科目 2単位 学修単位 講義	
学習・教育目標	(A)(C)(D)	
科目の概要	快適性と省エネルギーの両立をどのように達成するか、その建築学的手法を理解し、定常状態での予測計算が出来る。	
テキスト(参考文献)	建築環境工学（初学者の建築講座）倉渕 隆著	
履修上の注意	演習問題、課題に主体的に取組むこと。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	定期試験の結果(80%)、課題20%で評価をおこなう。 60点以下の者で復習課題を課し再評価を行う。 総合して60点以上を合格とする。	
連絡先	hiraishi@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容
第1週 地球環境と生活環境、日本の気候特性
第2週 伝導、放射、対流、物質移動による熱の伝わり
第3週 材料の熱的性質
第4週 体感指標と快適範囲
第5週 人体の熱放散と着衣の程度
第6週 壁体を貫流する熱量の計算
第7週 結露の仕組とその防止策についてのべる
第8週 シックハウス症候群と空気環境の重要性
第9週 空気汚染と人体影響
第10週 必要換気量
第11週 自然換気の原理
第12週 風力換気計算の解説と演習
第13週 重力換気計算の解説と演習
第14週 通風・換気計画
第15週 試験問題の演習と質問
期末試験